

平成26年度予算見積調書

課室名：商業・サービス産業支

担当名：商業担当

内線：3761

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B8	地域商業強化対策事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中心市街地等商店街活性化促進事業費	
事業期間	平成26年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	030104 サービス産業の振興	
<p>1 事業の概要</p> <p>商店街や中小小売店は経営不振や空き店舗の増加など厳しい経営環境に置かれている。そこで、地域商業の担い手人材の育成、商店街の施設整備、誘客の起点となる店舗の育成などにより商店街の強化を図る。</p> <p>(1) 地域商業担い手人材育成事業 7,209千円 (2) 環境配慮型施設整備事業 10,138千円 (3) 元気な個店づくり応援事業 426千円 (4) 地域みんなの商店街再生事業 18,106千円 (5) 商店街活動広報・周知事業 619千円 (6) 全県一斉商店街まつり促進事業 3,500千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 地域商業担い手人材育成事業 7,209千円 地域商業を担う人材を育成するため、指導的な役割を果たすトップリーダー及び市町村職員等の育成、実践型の若手グループを支援するとともに、商店街をフィールドとし大学生と連携した実践的な取組を支援する。</p> <p>イ 環境配慮型施設整備事業 10,138千円 商店街のにぎわい創出、歩行者の安心・安全の確保等を図るため、商店街の街路灯のLED化を促進する。</p> <p>ウ 元気な個店づくり応援事業 426千円 魅力ある店舗づくりを行い地域貢献した小売店を表彰する。</p> <p>エ 地域みんなの商店街再生事業 18,106千円 市町村や商工団体の推薦に基づく専門家の派遣や情報発信、ニーズ調査への支援などにより商店街や個店の活性化を促進するとともに埼玉県商店街振興組合連合会の傘下組合が実施する事業を支援する。</p> <p>オ 商店街活動広報・周知事業 619千円 商店街活動の広報・周知を図るとともに、大型店と共存を図っている商店街等の事例研究会を開催する。</p> <p>カ 全県一斉商店街まつり促進事業 3,500千円 県民の日を中心に統一テーマのもと、県下の商店街が国事業等を活用して一斉にイベント等に対して支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア リーダー集合研修の実施、トップリーダーの認定、若手グループに対する支援等 イ 市町村を通じて補助希望商店街の募集、審査委員会による選定、市町村を補助事業者とする間接補助 ウ 優良小売店の募集・表彰 エ 専門家派遣の実施(15商店街)、ニーズ調査等支援(8商店街)、埼玉県商店街振興組合連合会に対する補助 オ 商店街活動PRリーフレットの作成・周知、商店街振興事例研究会の開催(1回) カ 国事業への申請支援及び参加商店街の募集、県民の日に県庁内会場で商店街ブースの設置</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>次世代を担う若手商業者の育成、商店街の魅力づくり、魅力の周知と来街促進の3つの視点から支援することで地域商業の強化が図られる。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1)、(3)、(4)、(5)、(6)(県10/10) (2)(県1/4、市町村1/4、商店街等1/2) (4)のうちみんなの商店街再生事業(県2/3) にぎわい商店街づくり支援事業(県1/2)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×4.2人=39,900千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	39,998							39,998	5,379
前年額	34,619							34,619	